

一筆啓上

作左通信



第二二三号 令和五年十二月十五日（金）発行

「第二十回ふるさと賞」表彰式が開催される

去る十二月十日（日）、六ツ美西部学区こどもの家に於いて、一筆啓上・作左の会主催「第二十回ふるさと賞」表彰式を開催しました。

本年度は、一般、児童生徒の皆さんから、俳句一五三句、短歌一〇五七首の昨年度を上回る応募がありました。

こどもの家での表彰は、今年度も最優秀賞受賞者のみとし、児童生徒の優秀賞受賞者の皆さんは、それぞれの小中学校で表彰していただくこととしました。

当日は天候にも恵まれ、御来賓の校長先生方、受賞者ご家族

の皆様方にも多数ご出席をいただき、お祝いすることができました。

表彰に引き続いて、選者の岡崎市民俳句会代表幹事 中根由起子様、あかとき短歌会代表 石原比朗志様には、受賞作品の講評と今後の作品づくりへの貴重なアドバイスをいただきました。受賞者の皆さんの食い入るような眼差しが、とても印象的でした。

次に岡崎市議会議員の廣重敦様には、ご挨拶でデジタル化時代におけるふるさと賞の意義についてお話をいただきました。

この大きなイベントが恙なく実施できましたのも、選者の皆様はもとより、一次選考から表彰式の運営までご協力いただきました学区総代会、さくざ句会の方々をはじめ、携わっていただきました全ての皆様方のおかげです。改めて、心から御礼申し上げます。



〈喜びの最優秀賞受賞者の皆さん〉

なお、会員の皆様には別途、「第二十回ふるさと賞 ふるさと六ツ美を詠む」の冊子をお届けいたします。ご高覧ください。

◎入賞作品の作品展を次とおり開催しています。ぜひお出掛けください。

場所 岡崎地域交流センター
六ツ美分館「悠紀の里」

期間 十二月二日～二六日
・引き続き、西部学区市民ホールにて令和六年一月十日まで展示しております。

※最優秀賞を受賞された皆さんの作品を、裏面に掲載してありますのでご覧ください。



作左の会 検索

第20回 ふるさと賞 最優秀賞作品

◆俳句の部（11句）

【一般の部】

岡崎市長賞	斎田のお田植えをどり絣着て	岡崎市福岡町	鈴木 明美
岡崎市教育委員会賞	切幣をきらりと散らし田植祭	岡崎市宇頭町	伊藤 桐江

【小中学校の部】

岡崎市長賞	初めての田植え体験悠紀の里	六ツ美南部小6年	伊藤 芹奈
岡崎市議会議長賞	おはようと起こしてくれるせみの声	六ツ美西部小5年	古平 煌晴
岡崎市教育委員会賞	自転車といっしょに走る赤蜻蛉	六ツ美中2年	内田 惺悌
岡崎市観光協会賞	風鈴と私と祖母の笑い声	六ツ美北中2年	川澄 桃子
岡崎市六ツ美商工会賞	くらやみに心ひかれる大花火	六ツ美北部小6年	稲垣 凧咲
中日新聞社賞	太陽を向くひまわりはたくましい	六ツ美中部小6年	萩原 麻友
ミクスネットワーク賞	太陽がきらきら照らす夏の海	六ツ美北中1年	志賀 映月
東海愛知新聞社賞	伝統のお田植えおどりおどろうよ	六ツ美南部小6年	増田 准奈
学区総代会賞	梅雨入り色とりどりのかさの花	六ツ美西部小6年	加藤 颯真

◆短歌の部（11首）

【一般の部】

岡崎市議会議長賞	汗の妻草の匂いの残る手で やっこ豆腐にきざみねぎかけ	岡崎市法性寺町	近藤 幸男
岡崎市観光協会賞	悠紀の田を囲み輪になり歩を合わす 十五で踊り今また踊る	岡崎市中島町	黒野美由紀

【小中学校の部】

岡崎市長賞	空を見てぼうっと自転車漕いでたら 突進してくるシオカラトンボ	六ツ美中2年	堀内 柚那
岡崎市議会議長賞	秋風を背中で受けてランニング ダイブしたいな稲ほのじゅうたん	六ツ美北部小6年	杉山 弘樹
岡崎市教育委員会賞	つかまえたどじょう一匹水そうに はりつきながむ七さいの夏	六ツ美南部小5年	安達 貴一
岡崎市観光協会賞	ばあちゃんの女子会開催夕すずみ すいか片手に今日を語らう	六ツ美中3年	高橋 あこ
岡崎市六ツ美商工会賞	ランニング戦開始の合図あいさつを 負けん気でいう「お願いします」	六ツ美北中2年	相地 真夢
中日新聞社賞	母が切るスイカの形笑う顔 それを見ている私も笑顔	六ツ美北部小6年	小川 詩乃
ミクスネットワーク賞	卒業し離れ離れになるけれど あの日に帰れる「ちりからばやし」	六ツ美中3年	築樋 七海
東海愛知新聞社賞	どろだらけ放置された白靴は 遊びまわった夏の思い出	六ツ美北中3年	竹内 新
学区社教委員会賞	菜の花が咲きほこる遊歩道 黄色はみな笑顔に見える	六ツ美西部小6年	加藤 颯真